

《発行・お問合せ先》

中野区 まちづくり推進部 まちづくり計画課

TEL：03-3228-5463

MAIL：matidukurikeikaku@city.tokyo-nakano.lg.jp

◎ 沿線まちづくりの情報については
中野区公式ホームページからも
ご確認ください。



情報活用後、資源として古紙の集団回収へ

▲ 区HP

目次

- 1 西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟の活動報告
- 2 西武鉄道新宿線（中井駅～野方駅間）沿線まちづくり令和7年度（2025年度）進捗状況
- 3 西武鉄道新宿線（中井駅～野方駅間）連続立体交差事業の進捗状況の紹介

01 西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟の活動報告

2025.8.26 決起大会

地域住民の皆様や加盟団体など約180名の方にご参加いただきました。

中井駅～野方駅間の連続立体交差事業の着実な推進、野方駅～井荻駅付近の連続立体交差化計画の早期事業化などについて、関係機関に働きかけていくことを決議しました。



決起大会の様子や
大会決議の全文は
こちらから

▲ 区HP



期成同盟会長による開会挨拶の様子

2025.10.28～ 要請活動

期成同盟会長、中野区長、中野区議会議長らが各関係機関を訪問し、決起大会で決議した内容を直接伝えました。

● 要請先

2025.10.28 西武鉄道株式会社代表取締役社長

2025.11.12 東京都技監等



西武鉄道株式会社にて

（左から、長田建設部長、石崎鉄道副本部長、町田鉄道本部長、小川社長、大野期成同盟会長、酒井区長、森区議会議長、栗田副区长）

02 西武鉄道新宿線（中井駅～野方駅間） 沿線まちづくり令和7年度（2025年度） 進捗状況

令和7年度（2025年度）の中野区の沿線まちづくりの取組を紹介します！
地域のにぎわい創出・活性化を目指し、西武鉄道新宿線（中井駅～野方駅間）の地下化工事に合わせて、中野区ではウォーカブルなまちづくりや安全で快適な駅前空間の整備を進めていきます。

A 沼袋駅周辺

沼袋駅前北側地区では、駅前の拠点整備に向け、権利者の皆様と勉強会※1を継続して実施しています。今後も意見交換を重ねながら、駅前のまちづくり方針や地区計画等を検討していきます。

令和6年に権利者主体の再開発検討会※2が設立され、再開発事業の検討を進めています。区は再開発準備組合の設立に向けた活動を支援していきます。



詳しくはこちら
沼袋駅北側地区のまちづくり

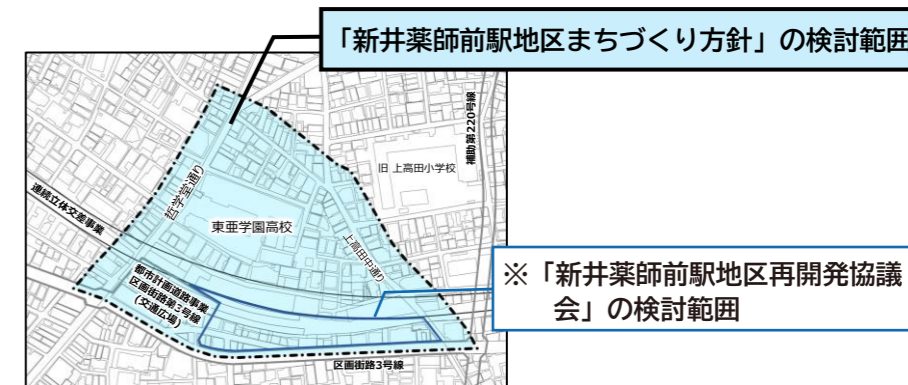


凡例	
	都市計画道路
	鉄道・駅
	地域の主な道路
	河川
	学校
	都市計画公園
	新井薬師前駅周辺地区まちづくり検討範囲
	沼袋駅周辺地区まちづくり検討範囲
	野方駅周辺地区まちづくり検討範囲

E 新井薬師前駅周辺

新井薬師前駅周辺では、にぎわいと魅力あるまちを創出し、住環境の向上や商店街の活性化、安全で快適な買い物空間の形成を図るため、今年度より駅南北一体を「新井薬師前駅地区」と位置づけ、将来像と実現に向けた取り組みを示す「まちづくり方針」の策定を目指し検討を進めています。

また、駅南側街区では、令和2年に権利者主体の再開発協議会※が設立され、再開発事業の検討が進められています。



詳しくはこちら（北側街区）
新井薬師前駅北側街区のまちづくり

詳しくはこちら（南側街区）
新井薬師前駅南側街区のまちづくり

B 区画街路第4号線

（事業期間：2037年3月まで）

詳しくはこちら
区HP

幅員約6mの道路を14mに拡幅するため、用地取得を進めており、約5割の用地を取得済みです。

用地取得の状況や無電柱化工事の期間を想定し、令和19年3月まで事業期間を延伸しました。



▼ にぎわい創出を目的とした社会実験の様子



取得後の用地を活用し、キッチンカーの出店や子どもが遊べるスペースを用意して、来訪された皆様楽しんでいただきました。

C 区画街路第3号線

（事業期間：2030年3月まで）

詳しくはこちら
区HP

新井薬師前駅の駅前広場を整備するため、用地取得を進めており、約9割の用地を取得済みです。

連続立体交差事業の進捗に合わせて整備を進めていきます。



取得済みの事業用地は、連続立体交差事業の作業ヤードとして活用するほか、にぎわい創出に寄与する活用方法について検討しています。

D 補助第220号線

● I 期区間 ～鉄道交差部付近～
（事業期間：2030年3月まで）

幅員11mの道路を整備するため、用地取得を進めており、約9割の用地を取得済みです。

連続立体交差事業の進捗に合わせて整備を進めていきます。



● II 期区間 ～五中つつじ通りから早稲田通りまで～



令和7年2月20日に事業認可を取得し、道路の拡幅・新設整備に伴う、用地取得に向けた測量等の作業を進めています。また、延焼遮断帯を形成するため、沿道30mの範囲で建物の不燃化を進めていきます。

03 西武鉄道新宿線（中井駅～野方駅間） 連続立体交差事業の進捗状況の紹介

● 連続立体交差事業の事業施行期間の延伸について

本事業の事業施行期間について事業認可の変更が行われました。

（事業全般のお問合せ先：東京都建設局道路建設部鉄道関連事業課 03-5320-5334）

● 事業施行期間の変更（7年延伸）

（変更前）平成25年4月1日から令和9年3月31日まで

（変更後）平成25年4月1日から令和16年3月31日まで



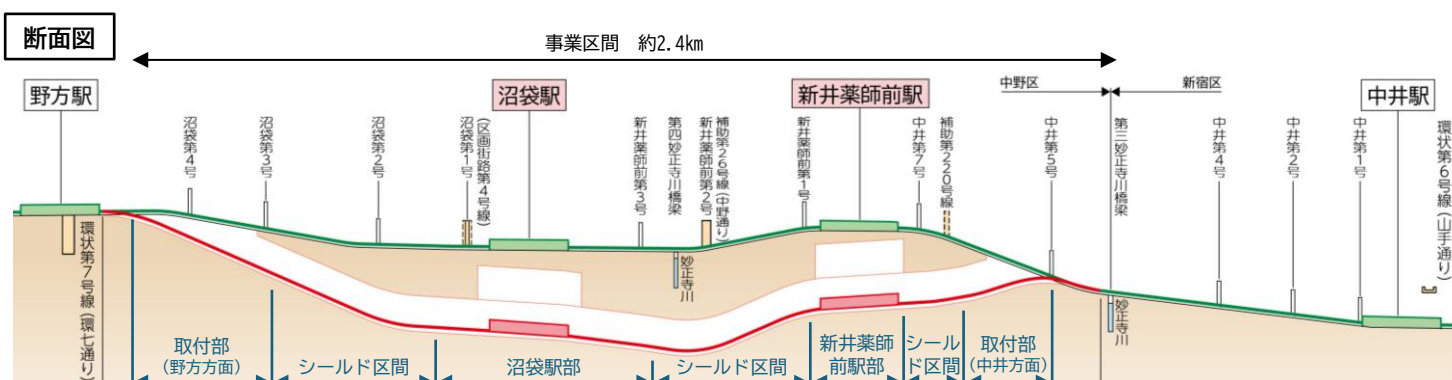
▲ その他お問合せ先
（東京都HP）

● 連続立体交差事業の工事状況について

工事は、地上から地下への移行区間である取付部、各駅部、シールド区間に分けて進めています。現在、新井薬師前駅部では、掘削工事が完了し、沼袋駅部では、掘削及び躯体構築工事を進めています。また、中井方面取付部では、シールドマシンの掘進に向けた準備を進めています。



▲ 詳細はこちら
（西武鉄道HP）



<沼袋駅部>
掘削及び躯体構築工事

令和8年1月時点



<新井薬師前駅部>
土留支保工撤去工事（掘削工事了）

令和8年1月時点



<中井方面取付部>
シールドマシン掘進準備工事

令和7年10月時点

区民シンポジウムを開催しました！（区主催）

令和7年11月12日に中野区役所1階ナカノバにて、「居心地のよい空間」、「歩きたくなる空間」について、区民とともに考えるシンポジウムを開催しました。

シンポジウムでは、「西武新宿線沿線まちづくり」への気づきや関心を喚起し、地域全体の機運を高めることを目的に、居心地のよい空間づくりについて議論を深めました。

日本大学の三友先生による講演のほか、酒井区長・三友先生・新井薬師前在住の櫻井恭子氏によるトークセッションや、参加者との意見交換を行いました。



詳しくはこちら

居心地のよい空間づくり
を語るシンポジウム

▲ 区HP